

## 伊方原子力発電所環境安全管理委員会 (H27. 8. 28)

### でとりまとめられた意見

#### 1 平成26年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果

空間放射線の測定結果については、伊方発電所からの放出と考えられる線量率の変化は認められない。

また、環境試料の核種分析結果については、一部の環境試料から、セシウム-137等が検出されたが、微量であり、人体への影響上問題となるような濃度は認められていない。

なお、福島第一原子力発電所事故の影響は認められなかった。

#### 2 平成26年度伊方原子力発電所温排水影響調査結果

過去の調査結果と比較して同じ程度であり、特に問題となるものは認められない。

#### 3 伊方発電所3号機の新規制基準への適合性審査について

伊方発電所3号機について、運転に当たり求めてきたレベルの安全性が確保されていることを確認したとする原子力規制委員会の新規制基準適合性審査の結果は妥当なものであると判断する。

添付：伊方3号機の新規制基準への適合性審査に関する原子力安全  
専門部会報告書

#### 4 伊方発電所3号機の更なる揺れ対策について

安全上重要な機能を有する195設備について、概ね1,000ガルの揺れに対する耐震性が確保されることを確認した。

添付：伊方原子力発電所環境安全管理委員会原子力安全専門部会の  
審議結果について  
(伊方3号機の更なる揺れ対策に係る取組みについて)